

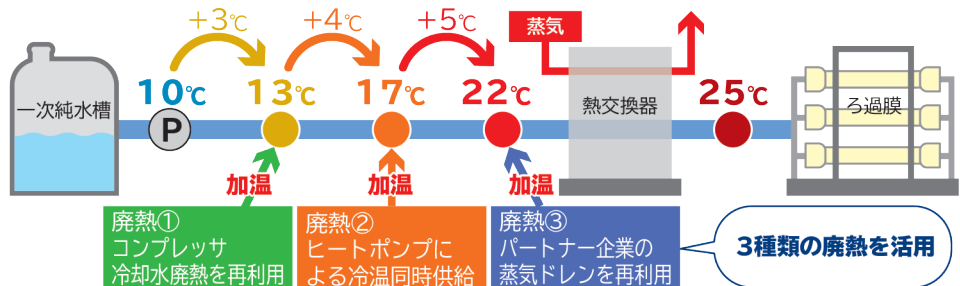


捨ている熱をリサイクル

投入したエネルギーは最終的には低温廃熱となって環境中に放出されます。この低温廃熱をリサイクルすることができれば「カーボンニュートラル」への第一歩です。

事例 徹底した廃熱利用で純水蒸気エネルギーを半減

半導体の製造に不可欠な純水は、年間を通じて25℃以上に加温する必要があります。この加温に他設備やパートナー企業の「廃熱」、「ヒートポンプ」を利用することで、加温用の蒸気量を67%も削減しました。



蒸気削減量 ▲1,341t/年 ▲1,772t/年 ▲2,547t/年

パートナー企業と連携して廃熱（蒸気ドレン）を再利用することで、当社の純水加温用蒸気の低減及びパートナー企業の冬季ボイラー追加運転削減し、お互いの課題を解決しました。

株式会社デンソー 幸田製作所 様 (愛知県額田郡幸田町)

世界トップレベルの自動車部品メーカーの主要生産拠点である幸田製作所では、主にIC・電子制御部品の製造をしている。半導体工場は24時間365日連続稼働する止まらない工場。

